

平成23年度施設の運営状況

1 施設名

富山県立図書館

2 施設所在地

富山市茶屋町206-3

3 施設設置年度

昭和15年度

4 設置目的

県民の文化と教育の発展を図る。

5 施設概要

1 敷地面積

9,802.36㎡

2 建物面積等

①本館（鉄筋コンクリート2階地下1階建て：閲覧室、国際プラザ等）

3,713.74㎡

②別館（鉄筋コンクリート3階建て：情報プラザ、多目的ホール等）

1,809.75㎡

③資料センター（鉄筋コンクリート3階建て：書庫）

2,252.06㎡

3 保管資料

図書839,736冊、視聴覚資料16,006点

6 利用状況

(1)利用者数（人）

H19	H20	H21	H22	H23
191,220	196,748	203,242	205,660	196,883

(2)貸出冊数

H19	H20	H21	H22	H23
204,646	216,329	212,302	217,653	213,825

(3)調査相談件数

H19	H20	H21	H22	H23
18,974	18,652	18,697	19,211	18,841

7 評価項目

(1) 利用者数の増減に対する評価

平成23年度の利用者数は対前年度比△4.3%、貸出冊数は対前年度比△1.8%で、それぞれ若干減少している。貸出冊数は、過去4年間の平均値を上回っており、中期的には横ばい傾向が続いている。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ①情報プラザシステムの更新に加え、新たに富山県ふるさと人物データベースを構築するなど、情報検索の充実に努めた。
- ②「北日本新聞紙面閲覧システム」及び「富山新聞・北國新聞紙面検索システム」の導入や朝日新聞・読売新聞の富山版の一部電子データ化を行った。
- ③平成21年度から取り組んでいた加越能文庫マイクロフィルム資料の電子化を完了した。
- ④基本図書の重点的な補充や大活字本の一括購入など、蔵書の充実に努めた。

(3) 利用促進に向けた取組み

県立図書館所蔵の図書資料を県民に広く紹介するため、新たな試みとして、「RA ILWAYS' ～夫婦をそして富山を見つめなおす～」など企画展示を延べ6回開催した。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

閲覧室カウンター等において、図書購入に関する要望をはじめ、各種の要望や苦情等を受け、適切に対応を行った。

- ①リクエストによる図書購入 816冊
- ②その他の要望や苦情等への対応
(事例①:喫煙場所が分かりにくいとの苦情を受け、案内表示を追加)
(事例②:食堂従業員の私語がうるさいとの苦情を受け、業者に改善を要請)

(5) 個人情報保護の取組み

富山県個人情報保護条例に基づき、適切に対応を行った。
(具体的な取組み)

- ①利用者の借りた図書の情報を外部に漏らさない。
- ②各種伝票等には利用者の氏名と借りた資料名を同時に印字しない。
- ③返却と同時に貸出履歴を消去するシステムとしている。
- ④各種申込書の情報をその目的以外に利用しない。

(6) 関係団体との連携

富山県図書館協会、富山県郷土史会などと連携し、研修会や講演会等を開催した。(開催延べ回数:講演会等9回、研修会等5回)

(7) 施設・設備の維持管理、充実

- ①資料の収蔵能力を向上させるために、資料センターの電動書庫の増設を行った。
- ②省エネの推進と光熱費の節減を図るため、資料センター内を照明のLEDに切り替えるとともに、各階で室温管理ができる空調設備を整備した。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ①強風等による樹木の枝の落下を防止するため、折損のおそれのある枝の伐採を行った。
- ②緊急連絡網の作成を行うとともに、消防訓練を実施した。

8 今後の課題等

新たな利用者を掘り起こすなどにより、来館者や貸出冊数等の増加を図る。パソコンによる図書予約に加え、携帯電話による予約サービスを実施する。(平成24年6月からサービス開始)